

地域医療を担う医師の育成



徳島健生病院は... 県内4万人を超える組合員を有する徳島健康生活協同組合の運営する医療生協の病院です。外来医療、入院医療から在宅医療(往診・訪問診療)まで幅広い診療に取り組んでいます。徳島健康生協のセンター病院として各科の診療や透析、デイケア、健康診断などを実施しています。誰もが平等に医療を受けることができるように差額ベッド料をいただいでいません。また、関連する医科、歯科診療所や介護事業所との連携、地域の医療機関との連携で、歯科、介護・福祉分野にも積極的にかかわりを持った取り組みを実践しています。



医師としての成長にふさわしいフィールドがあります

医療生協である徳島健生病院を基幹型病院として徳島県内で研修を行うプログラムです。十分な研修期間を設け、研修目標達成にむけ多様な common disease を経験できるよう工夫しています。外来医療から入院医療、そして在宅医療まで継続的で包括的なケアを個人・家族・地域に提供できる総合的な医師への成長を目標としています。将来的に医療・介護・保健活動を担っていくために必要な知識・技能・態度を修得し、地域に求められる医師として必要な知識・手技・見地を養います。専門化・細分化している現代医療の中で、全人的に人を捉え、臓器や疾患、年齢、性別に限定せず総合的な診療ができる研修が特徴です。治療だけでなく保健予防活動へも参加し、地域まるごと健康でいられるような役割を担える医師養成を目指しています。

2018年度(実数)	
外来患者数	年間 総数 37,322件
	新患 5,142件
	1日平均 194.9件
入院患者数	年間 1,769件
	1日平均 153件
時間外・救急患者数	年間 3,238件
救急車搬入患者数	年間 942件
手術件数	年間 外科 292件
	年間 整形 301件
	年間 眼科 81件
	年間 合計 674件
訪問診療(往診)件数	年間 218件
	1月平均 18件
透析件数	年間 224件
	1月平均 19件

新病院に生まれかわります



- 二次救急指定病院
- 基幹型臨床研修指定病院
- 日本医療機能評価機構認定病院

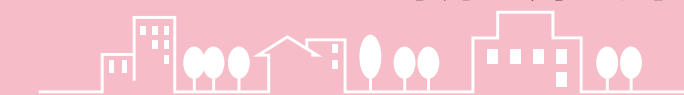
【標榜科】

内科(呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、腎臓内科、血液内科、神経内科)、外科、肛門外科、麻酔科、整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、眼科、小児科、精神科、心療内科、脳神経外科、放射線科

【病床数】

一般病床、地域包括ケア病床、障害者病床、回復期リハビリテーション病床 合計186床

研修Schedule・概要紹介



	1年次												2年次															
週	1~4	5~8	9~12	13~16	17~20	21~24	25~28	29~32	33~36	37~40	41~44	45~48	49~52	1~4	5~8	9~12	13~16	17~20	21~24	25~28	29~32	33~36	37~40	41~44	45~48	49~52		
科目	内科(含、眼科)												小児科		救急部門		外科(含、整形外科)		精神科		産婦人科		地域医療		内科		選択期間	
研修先	徳島健生病院												※1	※2	徳島市民病院 または 徳島大学病院		徳島健生病院		※3		つるぎ町立 半田病院		※4		徳島健生 病院		徳島健生病院または 徳島大学病院	

※1 健生きたじまクリニック(小児科外来) ※2 徳島市民病院(小児科入院) ※3 TAOKAこころの医療センター、藍里病院、城西病院(3病院より選択) ※4 健生阿南診療所、健生石井クリニック、健生西部診療所(3施設より選択)

診療科の垣根を越えた研修



【担当症例のCC】

- 指導医とともに入院症例を受け持ちます。
- 1年次の12週目頃から気管挿管の研修を開始できます。
- 一般外来研修は1年次の17週目頃から開始します。(並行研修も含みます)
- 内視鏡検査や腹部超音波検査についても研修単位としてスケジュールに組み入れます。
- 当直研修(副直)は1年次の17週目頃から開始します。時間外対応、病棟の急変、ウォークイン
- 地域医療では在宅医療も研修します。

指導医が直接指導をおこなう体制としています。研修中の診療科だけでなく、他科の指導医や専門医、先輩医師からも声をかけてもらい、多様な経験を積むことができます。全科がひとつの医局にあるため、各診療科の医師に気軽に相談ができる環境となっています。また、徳島大学で開催される講習会や医師会などで行われる研修会にも参加するようにしています。

➢各科・全科カンファレンス

研修中の各科や全科を対象とした症例検討会を定期的を実施しています。研修医が受け持つ症例や上級医・先輩医師より特徴的な疾患について症例検討を行います。



【職員救急学習会】



【医療講演会】

病院実習・見学は随時受け付けています。

当院では研修申し込み際に、病院の見学または実習を必須としています。実際の雰囲気や直接見て感じていただいた上でのご応募をお願いしています。半日の見学から数日間の病院実習までご要望に応じ調整可能です。

【病院実習申し込み先】 電話 088-633-3224 (学生サポートセンター)

Email saposen@kenkou-seikyou.com 電話 090-7628-2820 (担当者携帯)



医療生協の特徴を活かした研修

医療生協とは、地域の人びとが健康・医療と暮らしに関わる問題を持ち寄り、組織をつくり、医療機関を運営し、そこで働くスタッフとの協同によって、問題解決のために運動する、生協法にもとづく住民の組織です。研修医は、医療生協の地域組合員の支部を担当し、班会や学習会の講師等の活動をおこないます。また、地域での健康チェックをはじめとした地域まるごと健康づくりを目標に、地域の方々と共に健康増進活動に取り組み、予防・啓蒙活動に参加します。

評価および研修修了について

- E POC(オンライン研修評価システム)を利用しています。
- 月間評価表に記入し研修の記録と評価をします。

①自己評価

月間評価表に記入し、研修状況や経験症例・手技について医師研修委員会や医師会議で報告します。ローテーションごとにE POCに自己評価を入力します。

②指導医評価

E POCと月間評価表に評価をもらいます。

③研修振り返り

研修環境、指導体制、研修施設、研修プログラムについて評価してもらいます。毎月行う研修委員会では、参加者と研修医との間で意見交換し研修の振り返りをします。

④総合評価および面談

年に4回程度プログラム責任者による面談をします。その際、研修に対する要望の検討、修了後の進路や専門についても相談します。到達目標達成度の進捗状況を研修管理委員会で報告します。

修了認定 2年次の研修管理委員会にて臨床研修の目標の達成度を確認し、協力型病院・施設の指導者を含めた総合的な評価をおこない、研修の修了認定をおこないます。



処遇および応募

【処遇】

- 身分：正職員(常勤職員)
- 給与：徳島健康生活協同組合の給与規定による
 - 1年次 基本給 341,850円(医師・研修手当を含)
 - 2年次 基本給 396,850円(医師・研修手当を含)
 賞与2回/年、昇給1回/年、家族手当、通勤手当など支給
- 学会活動
 - 学会出張は年間2回まで病院にて費用負担、学会会費は1学会を病院にて費用負担します。
- 社会保険、労働保険：健康保険、厚生年金、雇用保険
- 基本的な勤務時間
 - 8:30~17:30(時間外勤務あり)
- 休日：土曜、日曜、祝日
- 休暇：リフレッシュ休暇、年次有給休暇、慶弔休暇、年末年始特別休暇
- 当直研修：月平均3回

- 医師賠償保険：病院にて加入、個人加入必要(病院負担)
- 宿舍の提供：なし(住宅手当を支給 22,000円)

【募集】

- 定員 3名
- 選考方法 面接、小論文
- 応募資格 医師国家試験合格見込みの者
- 選考予定 7月~9月(随時)
- 出願書類 履歴書(上半身写真添付)
- マッチングに参加します。

<応募・お問い合わせ先>

〒770-8547 徳島県徳島市下助任町4丁目9番
徳島健康生活協同組合 総務部 採用担当
電話 088-654-8363
Eメール ishibu@kenkou-seikyou.com

※研修に関することなどお気軽にお問い合わせください。